

岡山県総合防災情報システム

岡山県総合防災情報システムは、県、市町村、国、ライフライン等の防災関係機関相互の情報の共有や、県民への情報の提供を目的として、気象情報や雨量・水位等の観測情報のほか、災害時における被害情報の収集や避難情報の提供など、防災対策に関する総合的な情報システムとして様々な機能を有しております。

【機能概要】

- 1 気象庁が発表する気象情報や、雨量、河川水位、潮位、ダムの観測情報、土砂災害警戒情報、河川カメラ、沿岸ライブカメラの映像等をリアルタイムに提供する。
- 2 市町村、県民局、地域事務所等から県内の被害情報を収集し地図上表示するとともに、各種の集計を行う。
- 3 災害対策本部の設置や避難情報の発表、避難所の開設等の情報を提供する。
- 4 Lアラートを通じて、観測情報や避難情報等をテレビ、ラジオ、Web等の多様なメディアへ情報提供する。
- 5 「おかやま防災情報メール」配信サービスの運用により、気象庁が発表する注意報・警報や雨量、水位、潮位、ダムの観測情報、避難情報等の防災情報を、あらかじめ登録された県民の携帯電話やパソコンへメールで配信する。
- 6 防災配備等の体制を執る必要がある場合は、メールや電話で県職員の参集を通知する。

岡山県総合防災情報システムの概要

